



帯小の窓

帯広市立帯広小学校
Obihiro Obihiro
Elementary School
平成30年9月18日
NO 19

「見せる化」と「改善」で 一歩前へ

「教育の成果を子どもの姿で示し 家庭・地域との信頼ときずなをさらに深める」

第29回 教育研究発表会が盛会に終わる！！

成果は子どもたちの学びに還元する。

爽りと充実の初秋、胆振東部地震に伴う大停電は、電気の恩恵が身にしみた出来事でした。電気の無い学校は機能停止を余儀なくされました。帯広市は不幸中の幸いで、人的被害や建物などへの被害がほとんどありませんでした。揺れが大きく被害の大きかった地方の早い復興を心からお祈りすると共に、子どもたちに正常な教育活動がもどることを切に願うところです。各ご家庭には、お子さんを自宅で待機させることになった2日間や午前授業への対応に改めて深く感謝申し上げます。

さて、大停電から1週間と少し、先週の金曜日14日は、帯広小学校29回目の教育研究発表会が無事に行われました。市内を中心に管内・外から100名を超える教育関係者が集い、授業参観とその後の分科会で意見などを交流しました。発表会は、指導力向上のための校内研修の内容やその成果を、客観的に評価してもらい、改善につなげることをねらいとしています。成果は間接的に子どもたちに還元することになります。教師と児童とが絶妙のバランスで関わり合ってこそよりよい授業が展開されます。ここちよい緊張感の中、指導の腕を磨いてきた職員の力の見せ所でした。もちろん、子どもたちも集中しよく考えました。参観された保護者の皆様ありがとうございました。

今年ものぞみ学級のみんなのおもてなしありがとうございました！控え室や教室前にほっとするアレンジフラワーでした。



こもれび3組 磯谷・森教諭



1年2組 飯田学級



3年 齊藤学級



1年1組 永井学級

ことばの教室 西田・大畑教諭



5年 松木学級



のぞみ学級 (鈴木・角田・正田教諭・宇野助手)



4年 新川学級



こもれび2組 古田・原山教諭



6年 小林学級



2年 横山学級

後期児童会活動始動に向けて

～役員選挙のための演説会～



小学校の時間割は、各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間・外国語活動で構成されているのは、ご存じのとおりです。児童会活動はこの中の「特別活動」の一つに入ります。（他 学級活動・学校行事・クラブ活動）

異年齢集団での活動であること・学校生活を児童自らがよりよくしようと計画立案して実践すること・帯広小学校では1年に33時間であること（教科の学習の時間より少ない。）が「児童会活動」の特徴です。

11日（火）は、そんな児童会活動の機関車にあたる事務局役員を選ぶ演説会と選挙が行われました。すべての候補者・推薦者がノー原稿の演説、しっかりと自分の言葉で語っていたのはとても立派でした。

すでに当選者が決まっていますが（左記）推薦者含め36名の子どもたちには、自分を高めるきっかけになることと思います。



全学年の絵画展示中です！

14日（金）の公開研究会・自由参観日に来校されたみなさんはすでにご覧になられたことと思いますが、現在、南側階段踊り場の掲示板や各教室廊下掲示板に、時間をかけていねいに仕上げた各学級の絵画作品が掲示されています。子どもたちそれぞれの精一杯が表現されていて、思わずシャッターを切ってしまいました。来校の折には是非ご覧下さい。

1年 ひまわり



4年 ゆいの花



3年 どうもろこし



2年 しょうぼう自動車



6年 思い出の校舎



5年 電柱が主役

